

目次

[概要](#)
[前提条件](#)
[要件](#)
[使用するコンポーネント](#)
[サンプル スクリプト](#)
[関連情報](#)

概要

このスクリプトは、Web ページで Web 文字列をチェックします。文字列がない場合、サービスをダウンしているとマーキングします。このスクリプトは、任意にソートしたページで使用され、ColdFusion などのスクリプトによって生成される特にダイナミックなスクリプトです。このドキュメントでは、スクリプト キープアライブの実装についても説明します。このスクリプティング方法は、リモート アクセス サーバ (RAS) のダイヤルアップ クライアント、ターミナル プログラム、および一般的なスクリプト ユーティリティに存在する機能と密接に関連しています。この機能は、WebNS の豊富なスクリプト言語を使用します。

簡単なソケット Application Program Interface (API) と (接続して下さい/接続解除/送信/受信)、スクリプト キープアライブ与えますユーザに自身のプロトコルを合わせる機能を完了して下さいまたはサービスの信頼できる `ALIVE DOWN` 提供するためにステップの自身のシーケンスを書いて下さい。スクリプト キープアライブ 機能性なしで、FTP、HTTP、ICMP および TCP に現在制限されます。しかしスクリプト キープアライブを使うと現在のプロトコルの上にあなた自身のスクリプトを書くことによって残ることができます。たとえば、WebNS が KeepAlive型 POP3 を構築するように要求しないで POP3 サーバに接続するためにとりわけある調子を与えられるスクリプトを開発できます。この機能は顧客が特定の必要条件に適するために自身のカスタム キープアライブを作成することを可能にします。これが Content Services Switch (CSS) のコンポーネントであるが、カスタムスクリプトは Cisco Technical Assistance Center (Cisco TAC) によってサポートされません。

スクリプト キープアライブは下記の TAC によって公式のサポートを提供されないし、テストされ、あなた自身の思慮分別で利用可能です。

前提条件

要件

WebNS リッチ スクリプト言語の習熟度。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- WebNS バージョン 3.x 以上
- CSS 11x00 シリーズ

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始して

います。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

[サンプル スクリプト](#)

下記のスクリプトが webstring があるように Webページを確認するのに使用することができます。

[関連情報](#)

- [CSS 11000 シリーズ コンテント サービス スイッチのハードウェア サポート \(英語\)](#)
- [CSS 11500](#)
- [CSS11500 \(登録ユーザのみ\) のためのソフトウェアダウンロード](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)